

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	エンジョイステップ		
○保護者評価実施期間	R6年10月1日		～ R6年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36人	(回答者数) 14人
○従業者評価実施期間	R6年10月1日		～ R6年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 11月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間の清潔さを保ち、心地よく過ごせる環境になっている。また現在通われているお子様の活動に合わせた空間になっている。	利用されているお子様の発達・特性、動線を考慮し、環境設定をしている。また定期的に設備の点検・清掃、おもちゃの消毒をおこなっている。	生活空間をお子様の遊びや活動に応じて、随時変更していく。
2	お子様の特性と保護者様のニーズに合わせた支援内容を提供している。	保護者様と定期的に面談を行い、家庭での様子、現在のニーズ把握に努めている。またお子様の発達や特性をスタッフで話し合い、お子様にあった支援内容を検討している。	さらに活動内容を充実させるため、お子様が楽しみ、成長に繋がる活動を提供していく。また保護者様やきょうだい様も一緒に取り組める活動を検討する。
3	定期的に行事予定・活動内容やお子様様子をHUGやSNSを活用してお伝えしている。	活動予定・活動内容を毎月HUGとおたよりでお伝えしている。活動記録を毎週更新し、毎月1～2回インスタグラムの投稿を行っている。	お子様や保護者様に更に喜んで見て頂けるような内容や動画を発信できるよう検討していきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流、地域の他のこどもと活動する機会を提供できていない	地域のこどもたちと交流する機会を設けることができていませんでした。	交流する機会を検討していきます。
2	保護者同士の交流の機会やきょうだい同士の交流の機会が少ない	ご利用者様本人への支援に重点を置いて取り組んでいた。結果として保護者様同士の交流の機会やきょうだい同士の交流の機会を設けることが難しかった。	年1回保護者会を開催しているので、保護者様やきょうだい様のつながりになるな内容を検討していきます。
3	家族支援プログラムや家族なども参加できる研修会や情報提供の機会	会社では研修会などを開催しておりますが、事業所では行えていません。	年1回保護者会で個別相談を受ける時間を設けており、継続して情報提供を行う。また保護者様のニーズを分析し、研修会開催を検討する。